

ようこそ先輩 ～64年ぶりの母校訪問～

【令和6年9月20日】

昭和36年3月に本校を卒業した高校13回生の16名が9月20日、本校を訪問されました。今年度82歳になられる皆さんは3年A組の同窓生ということから「3A会」と称され、会も22年目を迎えられました。卒業後64年ぶりに母校を訪れる方もおられ、皆さんこの日を楽しみにされていたそうです。

この日は百年記念館で土本繁教頭から学校の現況の説明を受け、同館2階で創立当時の資料を見学されました。その後は暑さの中、ご苦労されながらもグラウンドに上がられました。当時は赤土の土手だった周囲も、今は樹木も大木に育ち、時の流れを感じられたようです。在校生がソフトボールの授業をしている姿には、思わず目を細めておられました。



最後に正面の校歌碑(昭和59・60年度卒業生寄贈)前で記念撮影をしました。母校の姿を見て、皆さん笑顔で帰途に就かれました。